



The Great Plains Laboratory, LLC

コレステロール欠乏： 自閉症およびその他の慢性疾患の主要な要因

コレステロール欠乏とは？

コレステロールは、あらゆる動物細胞に含まれる生命に不可欠なステロイドであり、人間の組織を保護するのに役立ちます。多くの人は、統計的に関連づけられた心血管疾患 (CVD) へ大きなリスクがあるコレステロールの高値を恐れ、焦点をあてますが、同じく深刻な健康への影響をもつ低コレステロール値にはほとんど注意が払われていません。非常に高い血清コレステロール値は心臓病に関連していますが、低い値 (160 mg / dL 未満[ヨーロッパとカナダで使用される測定単位では4.14 mmol / L]) は自閉症、暴力行為の増加、自殺、うつ病、不安、双極性疾患、パーキンソン病、癌による死亡率の増加に関連することが示唆されています。最も重要なことに、総コレステロールが低い高齢者の死亡率が2倍になり、脳卒中および白内障の割合が高くなることが知られています。

コレステロールの利点

コレステロールは、代謝においていくつかの重要な役割を果たします。コレステロールはすべての細胞膜の重要な構成要素であり、ビタミンD、副腎および性ホルモン、脳ミエリン、ならびに脂肪の消化と脂溶性ビタミンの吸収を促進する胆汁酸の構造的枠組みを提供します。脳で合成されたコレステロールは、保護鞘として各神経細胞を囲むミエリンの主要成分です。ミエリンの損失は必然的に神経障害を引き起こします。中枢神経系 (CNS) のニューロンとグリア (支持) 細胞の両方は、細胞膜の不可欠な部分として十分な量の非結合コレステロールを必要とします。

コレステロール: 善い点と悪い点

高密度リポタンパク質 (HDL) に関連するコレステロールのタイプは、「善玉コレステロール」と呼ばれます。低密度リポタンパク質 (LDL) に関連するコレステロールの種類は、「悪玉コレステロール」と呼ばれます。ただし、特定の人の組織に必要なコレステロールが大幅に不足している場合は、LDLとHDLの両方のコレステロールがその人に適していることがあります。LDLコレステロールは、実際に感染から人間を保護します。ピッツバーグ大学の研究では、若年および中年の男性では、LDLコレステロールが160 mg / dL (4.14 mmol / L) 未満の男性は、LDLコレステロールが160 mg / dL (4.14 mmol / L) を超える男性よりも白血球数が著しく少ないことがわかりました。

低コレステロールに関連する疾患

- アルコール依存症
- 肺がん
- 自殺
- ヒトアデノウイルス36感染に関連する肥満
- アルツハイマー病
- クロウン病
- 関節リウマチ
- 自閉症
- うつ病
- 不安
- 甲状腺機能亢進症
- 肝疾患
- セリアック病
- 双極性疾患



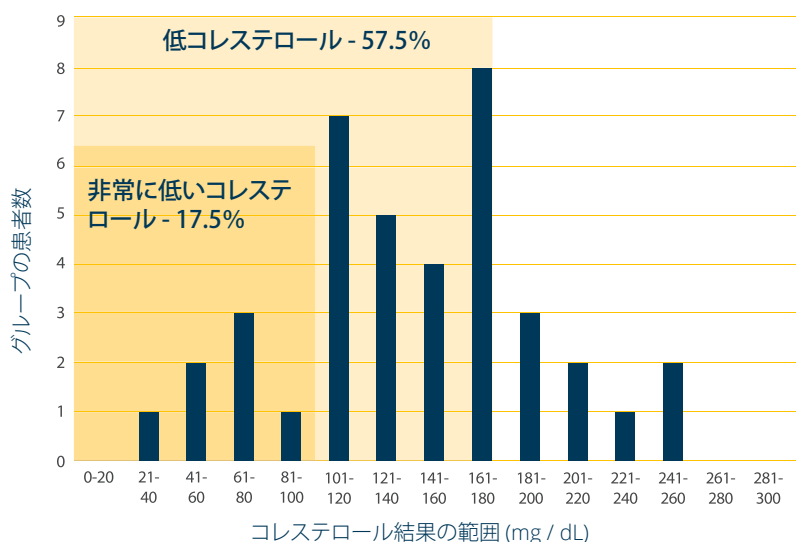
コレステロールと自閉症

自閉症におけるコレステロール欠乏：関連研究

ジョン・ホプキンス大学の研究医師であるリチャード・ケリー博士／開業医と彼の同僚は、遺伝性障害SLOS（スミス・レムリ・オピッツ症候群）によく見られる自閉症の症状が、食事でのコレステロールの補給後に急速に回復したことを発見しました。多くの改善例として、コレステロールのサプリメントを摂取してから数日のうちに、一晩中継続した睡眠、異常な行動の克服、歩行の学習、初めての発語、家族とより社会的になり、反応することなどがありました。

ケネディクリーガー研究所の自閉症代謝研究プログラムのディレクターであるエレイン・ティアニー博士とSLOS研究に携わっている彼女の同僚は、自閉症スペクトラム障害 (ASD) の被験者のグループからの血液サンプルにおけるコレステロール欠乏の発生率を調査しました。SLOSと一致する値を持つサンプルはありませんでしたが、19サンプル (19%) の総コレステロール値は100 mg / dL (2.59 mmol / L) よりも低く、同じ年齢の正常な子供で見られる値よりもはるかに低い値でした。

自閉症スペクトラム障害の子供のコレステロール



アドバンスコレステロールパネル検査

アドバンスコレステロールパネルには、総コレステロール、アポリポタンパク質A-1、アポリポタンパク質B、リポタンパク質 (a)、およびホモシステインのマーカが含まれています。リポタンパク質は、コレステロール、脂質、およびビタミンEの輸送に関与しています。高値または低値で示されるこれらのマーカのそれぞれは、SLOS、タンジール病、無βリポタンパク血症、およびその他の慢性的な健康状態を含むコレステロール代謝のさまざまな遺伝病に関連しています。

グレートプレインズ研究所は、自閉症の40人の子供に対してコレステロール検査を実施しました（上のグラフを参照）。この結果とティアニー研究の結果は類似しており、グレートプレインズ研究所での極端に低い値の割合は17.5%であったのに対し、ティアニー研究での値は19%でした。さらに、57.5%のサンプルのコレステロール値は160 mg / dL (4.14 mmol / L) 未満でした。

コレステロールを補給すること

コレステロール値が低い自閉症の子供たちのために数ヶ月間、卵黄などの高コレステロール食品の毎日の補給を試みることで役立つ治療法である可能性があります。ただ、残念なことに、卵アレルギーは自閉症で一般的であり、安定した卵の食事での反応が増大する可能性があること、卵を嫌う子供にとってこの方法は難しいかもしれません。

コレステロール補給の詳細については、New Beginnings Nutritionals (913) 754-0458またはオンラインwww.NBNUS.comにお問い合わせください。

お問い合わせ

GP-Labs.com
913.341.8949
international@gp-labs.com



住所

11813 West 77th St.
Lenexa, KS 66214
U.S.A.